



「御代田町のごみの分別について」
磯貝 実臣 議員



「御代田町の避難所へのWi-Fi設置について」
小野山 葵生 議員



「御代田町の農業の課題とその解決策」
小林 千遥 議員



「御代田駅前駐車場の改善について」
山下 響 議員



1月20日、第5回中学生模擬議会が開催されました。
実際に議会が行われる議場にて、中学生3年生8名が議員となり、御代田町の安心・安全な暮らし、これからのまちづくりについて考え質問をしました。
中学生議員以外の生徒は議場の傍聴席や役場庁舎内の委員会室で中継映像を見て、模擬議会の様子を見守りました。
中学生議員の質問と答弁について、一部を紹介します。全体の議事録については町ホームページをご覧ください。



「森林の減少と建物の増加について」
坂回 拳登 議員



「御代田町の「当地VTuber」創設について」
蓮見 絆 議員



「障がい者に優しい町づくり・障がい者の講演会や理解について」
北原 桃音 議員



「御代田町のライドシェア運用について」
平野 楓 議員

Q 災害時の通信手段としてWi-Fi設置を

質問 御代田町の避難所へのWi-Fi設置について質問します。
最近石川県などで災害が起こり、いざというときの連絡手段で電話などを使用するのにWi-Fiが設置されていると便利だと考えています。また、避難所とされている体育館にWi-Fiを設置すると利用者にとっても便利であると思います。御代田町の避難所へのWi-Fi設置について、町の考えをお聞かせください。



小野山 葵生 議員

災害用モバイルルーターの備蓄を検討

答弁 昨年1月1日に発生した能登半島地震や全国的にみられる異常気象など、災害に対する備えについては、町民の生命財産を守る上で非常に重要な業務となっております。
現在、アルファ化米を使用した味付きごはん、パン、乳児用のミルクなどの食料品関係、ウェットタオル、歯ブラシ、おむつ、生理用品、トイ

レ関係などの衛生用品、発電機、ブルーシート、投光器などの資器材の3分類を備蓄しています。
資器材の備蓄はこのほかに、避難所用マット、テント、間仕切り、ベッド、寝袋、毛布、充電器などの避難所用品の備蓄をしており、Wi-Fi設置についても、避難所の環境を整える上で必要であると考えています。現状の町の指定避難所では、Wi-Fiが常時利用できるのは、「エコールみよた」のみとなっております。ただし、中学校の体育館については、災害時に切り替え操作をすることで、パスワードを入力する必要がないフリーWi-Fiとして利用することができるよう整備済みであります。
昨年1月に発生しました能登半島地震では、通信インフラの応急復旧に半月ほどかかっていたことを踏まえ、更に町では孤立が想定される地区の避難所を中心に、災害用モバイルルーターの備蓄も検討しているところです。
モバイルルーターについては、特性上、接続できる端末数は5から10台程度となっておりますが、充電式で持ち運びも容易であるなど、運用しやすい利点があるため、引き続き検討を進めてまいります。

Q 農業の後継者不足への対策について



小林 千遥 議員

質問 私は、御代田町の農業の課題とその解決策について質問します。以前、町の農業について調べてみたところ、現在の農家数は昔に比べて大幅に減少していることが分かりました。
農家の後継者不足の解消の一環として、小学生から課外活動で農業に触れる機会を増やすことについてどう思いますか。私の小学校では一度だけ農家を訪れ、農業体験をする機会がありました。が、やはり複数回体験をし、農家がどのような思いや過程で農作物を作っているかを知れば、若いうちから農業に興味を持てるのではないかと感じました。

の田植えや稲刈り、麦まきなど、また、校内の畑での各種野菜の栽培などで、すでに農業に触れる機会を授業に取り入れています。このことは、普段あまり体験しない農業に触れることができる貴重な経験であると考えます。

農業の後継者不足問題には、農業に対するイメージの問題も関係すると思います。農業に期待を抱いて就農したもの、想像よりも重労働であること、それに対して受け取れる報酬が少ないことの期待と現実とのギャップが、そのまま農業全体のマイナスイメージとして広がっているように感じています。こうしたイメージを解消するための対策として、農業を学習し、体験することは重要だと考えます。現在実施している課外活動を継続するとともに、収穫したものを加工・販売するといった、農業だけでなく6次産業化についても学ぶ機会を提供していきたいと考えています。これらの取り組みにより、農業に関心を持つ子どもを増やし、後継者不足の解消につなげていきたいと考えています。

中学生議長あいさつ



議長として議会に参加して
長沼 野乃柁 議長

今回、議長として議会に参加してとても貴重な体験ができました。リハースルのときは、あまり緊張せずに行えましたが、当日はリハースルのときよりも人が多く、とても緊張しました。時間を気にしながら進行をしなければならず、とても大変でした。ですが、終わった後に町の議員の方や町長さんにとっても上手だったとほめていただいたり、学校でも何人かの先生が感想を伝えてくれたりして、とてもやりがいを感じました。
今までは、町議会の存在は知っていましたが、どのようなことを話し合っているのかよく知りませんでした。しかし、今回の議会を通して、私たち中学生でも町のためにできることがまだまだあると知り、行政にとても興味を持ちました。もっと議会に興味を持つ人が増えて、御代田町がよりよい町になれば良いなと思いました。さらに多くの人に議会に興味を持ってもらえるように、自分では何か出来ることはないか考えていきます。